

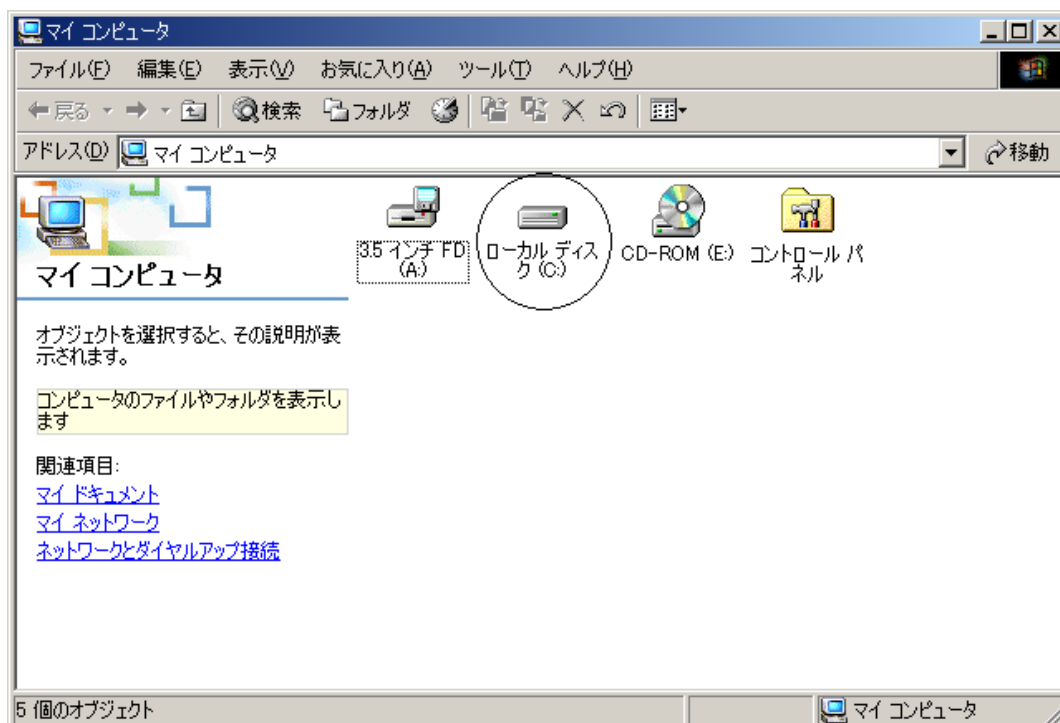
Windows2000 の場合

USB Shot で保存した画像ファイルを Windows 上で削除又は移動などを行うと、USB Shot で使用しているファイル管理情報の内容と異なった状況となり、以降使用する際に USB Shot 起動時にエラー表示がされる、画像ファイルの保存等が出来ないといった事が発生する可能性があります。

このような状況となった場合、以下の手順を行って下さい。

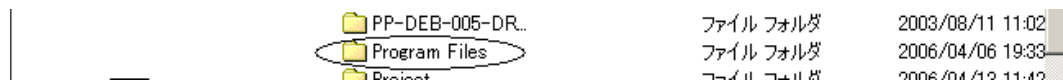


マイコンピュータをダブルクリックし開きます。
USB Shot が起動している場合は、終了させて下さい。

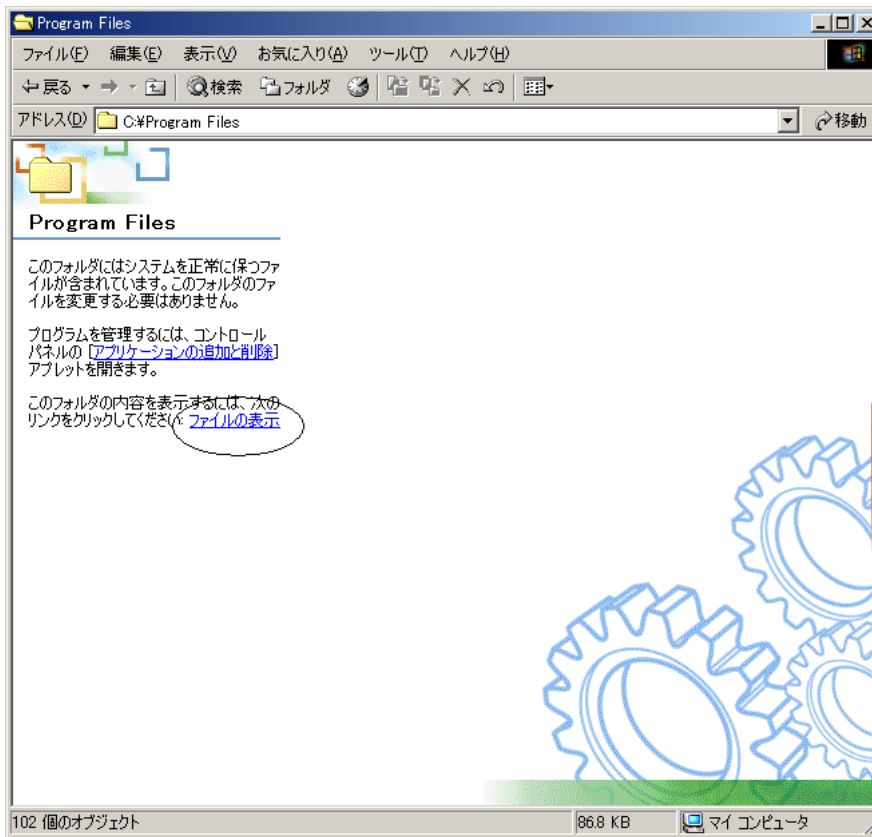


ローカル ディスク(C:)をダブルクリックします。

補足: コンピュータシステムによって表示される画面は変わりますが、通常この様な表示が多いようです。



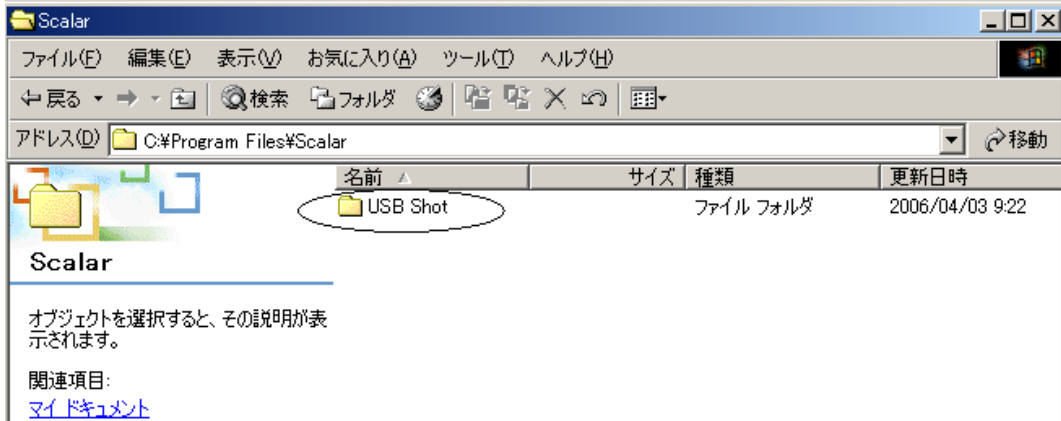
多くのフォルダが表示されますので、その中から Program Files というフォルダを探してダブルクリックします。



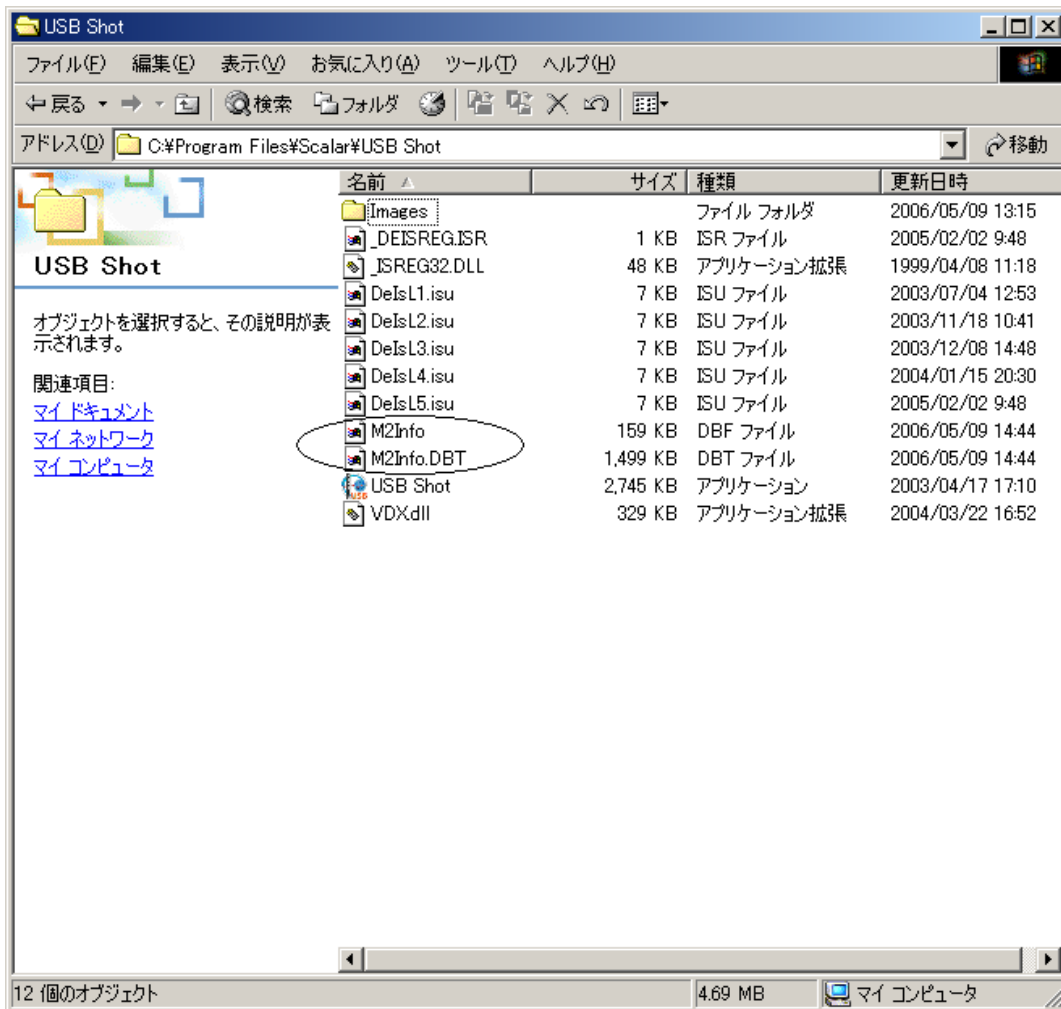
上記の様な画面となった場合、**ファイルの表示**をクリックします。

プログラムを管理するには、コントロールパネルの [アプリケーションの追加と削除] アプレットを開きます。	<ul style="list-style-type: none"> 📁 Pegasys Inc 📁 QuickTime 📁 RegCleaner 📁 Scalar 📁 SIS Compatible V... 	<ul style="list-style-type: none"> ファイル フォルダ ファイル フォルダ ファイル フォルダ ファイル フォルダ ファイル フォルダ 	<ul style="list-style-type: none"> 2004/10/22 10:19 2005/08/23 10:39 2004/06/30 15:51 2005/01/18 17:31 2005/02/01 18:09
---	--	---	--

多くのフォルダが表示されますので、その中から **Scalar** というフォルダを探してダブルクリックします。



USB Shot をダブルクリックし開きます。

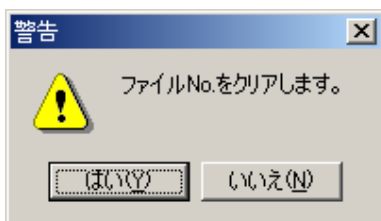


M2Info.DBT と M2Info.DBF という 2 つのファイルを削除します。

次にダウンロードした NoClear.exe を起動し、USB Shot で画像保存される際に付けられる通し番号のクリアを行います。

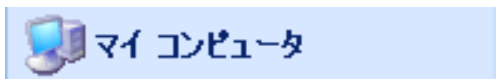
補足：このアプリケーションの実行に関しては必須ではありません。必要に応じて起動させて下さい。

注意 1：このアプリケーションを実行するには管理者権限 (Administrator 権限) ユーザーでログインされている事が条件となります。



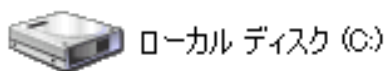
“はい”を押下します。

Windows XP の場合



スタートボタンを押して、メニューの中から
マイコンピュータをダブルクリックし開きます。
USB Shot が起動している場合は、終了させて下さい。

ハード ディスク ドライブ

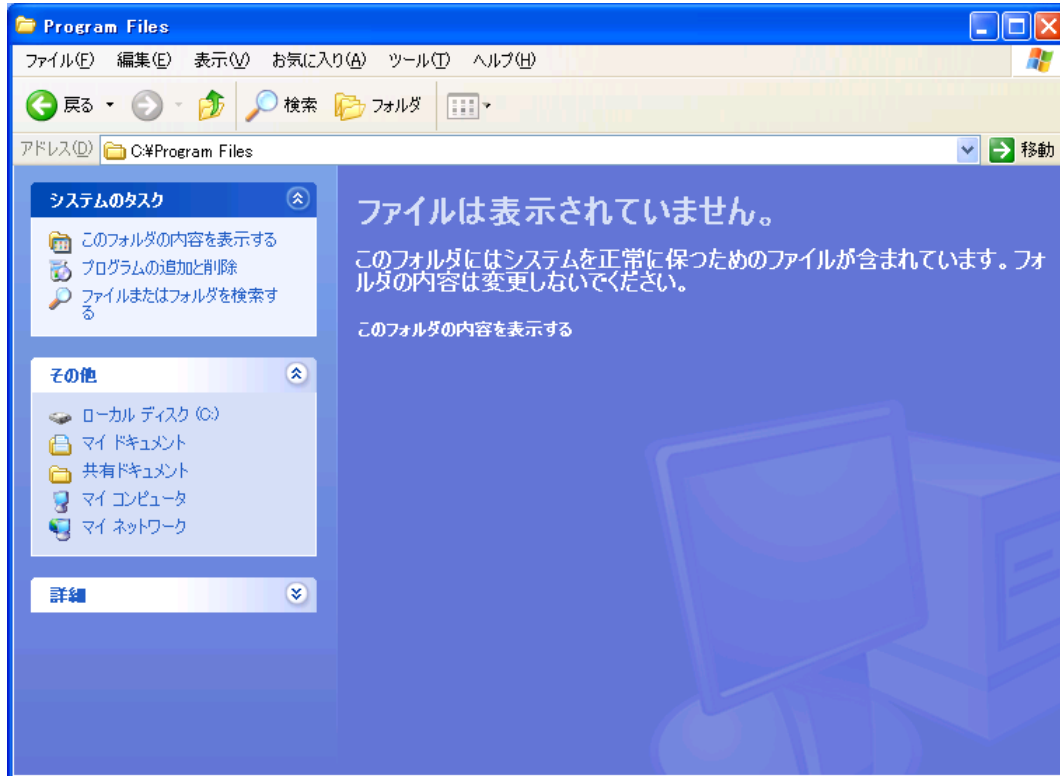


ローカル ディスク (C:)をダブルクリックします。


補足：コンピュータシステムによって表示される画面は変わりますが、通常この様な表示が多いようです。



多くのフォルダが表示されますので、その中から **Program Files** というフォルダを探してダブルクリックします。




上記のような画面となった場合、**このフォルダの内容を表示する**をクリックします。

 Scalar

ファイル フォルダ

2006/05/10 14:08

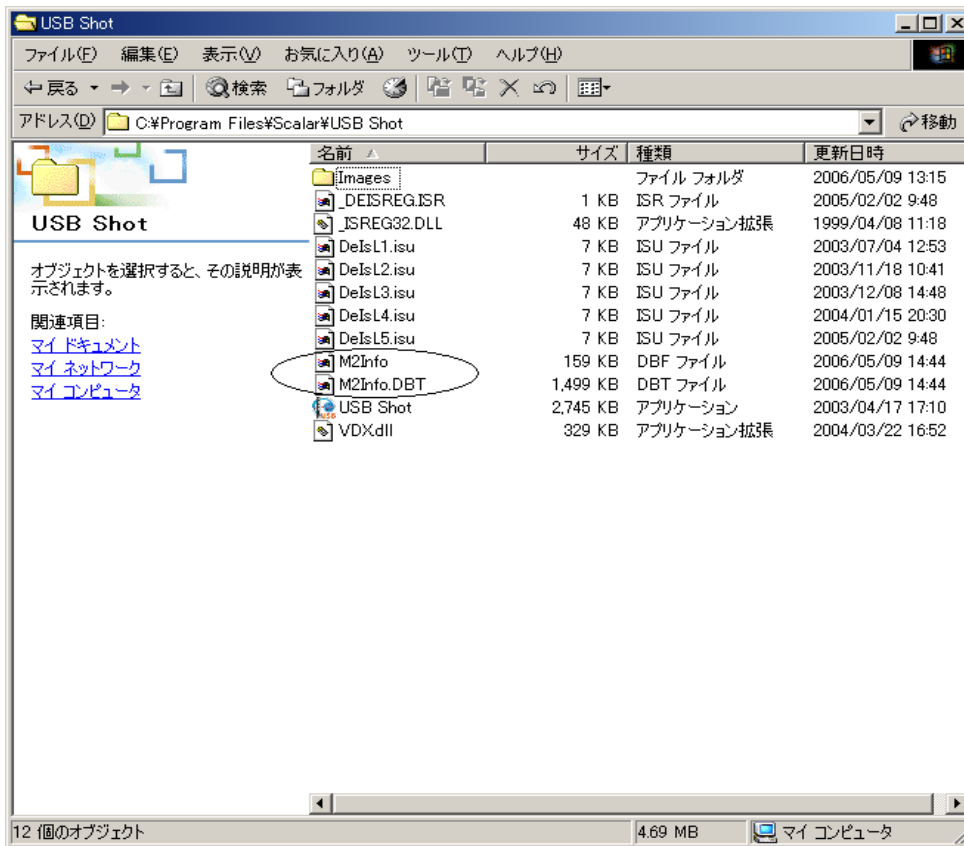
多くのフォルダが表示されますので、その中から **Scalar** というフォルダを探してダブルクリックします。

 USB Shot

ファイル フォルダ

2006/05/10 14:08

USB Shot をダブルクリックし開きます。

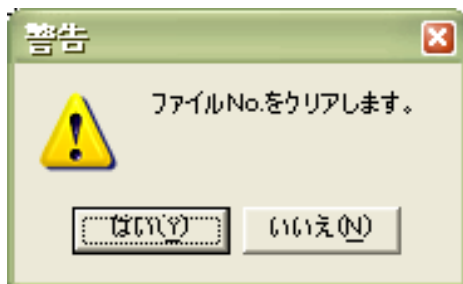


M2Info.DBT と M2Info.DBF という 2 つのファイルを削除します。

次にダウンロードした NoClear.exe を起動し、USB Shot で画像保存される際に付けられる通し番号のクリアを行います。

補足：このアプリケーションの実行に関しては必須ではありません。必要に応じて起動させて下さい。

注意 1：このアプリケーションを実行するには管理者権限 (Administrator 権限) ユーザーでログインされている事が条件となります。



“はい”を押下します。